

箕面ロータリークラブ

2021-22  
WEEKLY  
BULLETIN



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度 国際ロータリー会長 シェカール・メータ  
国際ロータリー第2660地区 2021-22年度ガバナー 吉川秀隆

【2021-22年度】会長 浦 収 幹事 山本貴雄 広報・会報委員長 佐藤 修

事務局・例会場：〒562-0006 大阪府箕面市温泉町1-1 箕面観光ホテル Tel:072-724-2781 Fax:072-724-1786  
E-mail:mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP:http://mino-orc.net/ 例会日:毎週木曜日 18:30~

◆今週の例会プログラム

2022年6月23日(木) 第2521例会  
長寿のお祝い、新入会員歓迎会  
『かえで』

◆次回の例会プログラム◆

2022年7月7日(木) 第2522例会  
新年度方針 会長 芝野弘三郎 会員  
箕面観光ホテル 例会場

◆前回例会◆

◇出席報告◇

2022年6月16日(木) 第2520例会  
出席表彰および振返り 出席向上委員会  
箕面観光ホテル

会員数 29名 出席者 20名  
出席率 76.92%

◆会長挨拶◆

浦 収

皆様こんばんは。私の会長挨拶も、本日を含めあと2回、次回は新入会員歓迎会・長寿の祝い・今期の打ち上げですので、長々とお話するつもりはありません。よって正式なご挨拶は今回が最後です。その挨拶がホームベースである箕面観光ホテルでできる喜びを感じ、今期の総括の意味で少し長めになりますがご挨拶申し上げます。



本日のテーマは、今期私自身が会員として箕面ロータリークラブの活動から学んだことです。もちろん、私が掲げた箕面ロータリークラブの会長テーマ「変わらないもの、変えてはいけないもの」に沿ってです。

今期1年を通じて私は4つのことを学びました。変わらないもので最も尊いと感じたこと、それは「親から子への愛情」です。親となって18年、今年1年は二人の子供が同時に受験という大きな節目を迎え、また、長男が家から巣立っていく場にも立ち会いました。私は、この1年のクラブでの活動を通じ、親としての自分を深く考える機会を得ました。私の今の行動のすべての根源は子供への愛情です。この子たちを何とか育て上げるという気持ちが私の全てを動かしています。これは親になって変わらないものです。

子供は愛情の受け手としてこの世に生まれ、成人・結婚・出産を経て親となって、愛情の譲り手へと変化をします。変化の過程で、親から受けた潜在する愛情を顕在化し、その愛情を子に渡していく。同時に自身の親に対し、受けた愛情への感謝と恩を返していく。私はこの1年、子供との関わりを通じ、遅いのですが、私自身が親から受けた愛情についての新たな気づきを得ました。今までは親への感謝を、我が子を通じて表してしていました。照れくさいという気持ちがそうさせていましたが、先日、初めて母の日に、自身の名で花を贈りました。これからは素直に親に対して感謝を表そうと思います。

今年の地区補助金事業の成人祭では、成人の晴れ舞台に当たって、新成人から親への感謝の気持ちを表してもらえよう、色紙とマジックを大量に寄贈いたしました。今年は5%程度の新成人が色紙にメッセージを書いてくれました。来年以降も箕面の成人祭の風物詩としてこのことが続き、広がることを願います。上島会員よろしく願いいたします。

仕事は他人を喜ばせることであり、最も近い家族に愛情と感謝を表し、幸せにできなければ、他人を喜ばすことなどできません。

2つ目の学びは、特に変えてはいけないもので「良い言葉を発する」ということです。私はネットに溢れ返る他人を傷つける言葉に深い危惧を抱いています。鈴木豪さんの「習慣のマネジメント」の講演で最大の収穫は、「批判は百害あって一利なし、すぐにでもやめなければいけない。」ということ。他人を批判しないことはもとより、批判は自分に対して向けられるものでもあり、自身が思った理想の行動をとれないことで、自分を批判し責めてはなりません。島津ゆう子さんの講演では「リフレーミング」という手法で、同じような意味を持つ言葉でもネガティブからポジティブに変換した言葉を用いることも学びました。言葉は人を傷つけるもので

4つのテスト 言行はこれに照らしてから

1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか

あつてはならず、人を勇気づける、希望を与える、その人を承認するものでなければなりません。このことは、いつの時代も変えてはいけません。

3つ目は変わらないものです。それは人間が持つ「他人に良いことをしたい。喜ばせたい。困っている人がいたら助けたい。」という気持ちです。人間は人を喜ばすことで自分の喜びが感じられる存在です。それは特定の人のみならず、社会や地域に対する貢献も含みます。我々は普段の仕事や生活を通じ、人を喜ばせることで自身の幸せを具現化しています。まさにこのことを体感し、修練を積む場がロータリークラブなのです。

変わらないもの、最後の4つ目は「人はつながって生きていく。」ということです。それは現世代のつながりのみならず、過去から未来への世代を超えたものでもあります。我々箕面ロータリークラブのメンバーは、縁あって今同じメンバーとしてつながっています。そして箕面ロータリークラブ53年の歴史を通じ、我々は過去の会員ともつながっているのです。

過去から未来への長期時間軸で人とのつながりを捉えると、人生は会ったことのない人から、会ったことのない人へのバトンをつなぐことだと言えます。このことは期初にもお伝えしました。会ったことがない人にいずれ届くバトンだからこそ、丁寧にその受け渡しを、今、行わなければいけないのです。ロータリークラブは、現世代会員間や他クラブのロータリアンとの、箕面ロータリークラブの過去から未来への世代を超えたロータリアンとの、地域社会との、それぞれの「つながり」を享受するプログラムであります。そしてバトンの受け渡しの作業も毎年1回会長年度の交代により学ぶことができます。

何か、うまくまとまらない大きなテーマではありますが、総括として、自身の今の、沸々と心に在る気持ちを皆様にシェアさせていただきました。

本日は林たかみ出席向上委員長による今期の出席表彰と山本幹事による今期の振り返りです。出席について、昔は強制されていたようですが、今はそうではありません。私が特に近年ご入会された会員にお伝えしたいのは、どうせ入会されたのなら、なるべく出席をしてロータリープログラムを体験した方が得だということです。私も入会当初は、例会、例会外のイベントも極力参加し、ロータリープログラムを体感しました。今後は、コロナ禍で実施できなかった箕面祭り、あかつき納涼祭、アドプトロード清掃、交通安全啓蒙活動、ゲートボール、ソフトボール、ゴルフ、野球なども開催されると思いますので、よろしければなるべく参加いただきロータリークラブの活動をなるべく現実に体感ください。林委員長本日はよろしくお願いいたします。

山本幹事。今期私は山本幹事という良き伴侶を経て、滞りなくクラブ運営を行うことができました。ズーム・ハイブリッド例会、創立記念例会などの企画は山本幹事なしには実現できませんでした。長年彼と一緒にいると気づきませんでした。山本さんがロータリーに入会したのは29歳だったと先週聞き、自分で勧誘しておきながら忘れており、驚いた次第です。山

本幹事はロータリークラブで若くして良い経験を沢山積み、最近の成長は目覚ましいものだと感じています。今でも十分素晴らしい若き経営者ですが、40歳50歳となって成長されていく彼の姿を今後見続けていくことも、先輩として楽しみのひとつです。

山本幹事、本日は卓話よろしくお願ひいたします。

### ◆幹事報告◆

山本 貴雄

・6月の例会について

23日 移動例会(最終例会)『かえで』

30日 休会

・6/19 池田 RAC 創立50周年式典、6/25 箕面青年会議所 創立55周年式典に会長、幹事出席

### ◆SAA報告◆

庄司 修二

#### ニコニコ

芝野弘三郎会員：欠席のお詫び&林出席向上委員長よろしくお願ひいたします。

黄堂泰昌会員：浦年度も残すところ、あと2回。お疲れ様です。庄司修二会員、林たかみ会員、尾崎夏樹会員、木村貞基会員 山根ひとみ会員

#### 米山奨学会

浦 収会員：林委員長、山本幹事よろしくお願ひします

西脇悟会員：暑くなったり、寒くなったり！！お体を大切に！！

上島一彦会員：林委員長、お疲れ様です！会長、幹事有難うございます！

片山秀樹会員、山本貴雄会員、河野優作会員、木村知也会員、山根ひとみ会員、尾崎夏樹会員、芝野弘三郎会員、林たかみ会員

#### ロータリー財団

上島一彦会員、尾崎夏樹会員、芝野弘三郎会員、

山根ひとみ会員

#### ポリオ

高橋太朗会員、尾崎夏樹会員

### ◆出席表彰◆

出席向上委員長 林 たかみ

本日の例会プログラムは出席表彰ということですが、今年度もコロナの影響が大きく、対面での例会を例年のように毎週は開くことができませんでした。ただ山本幹事や事務局の永島さんのおかげで我がクラブもzoomによる例会やハイブリッド形式の例会を行うことができ、随分と進歩の一年ではありました。

当初 zoom 例会を始めた時は慣れないかたもいて、厳密に出席をとるということが難しかったことなどもあり、今か



4つのテスト 言行はこれに照らしてから

1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか



らご報告いたします出席の数字はある程度アバウトなものという前提ということでお許しいただきたいと思ひます。

今年度の例会回数は今週と来週をいれて41回、(43回の予定でしたが8・5と9・9はコロナで休会)そのうちハイブリッドおよび zoom 形式の例会は12回行いました。先週 6 月 9 日時点での例会のホーム平均出席率は69.26%でした。ただこの状況の中でも、会長・幹事のご尽力でクリスマス例会と創立記念例会は賑やかに開催されましたし、千里阪急ホテルでの例会もあり、バラエティーに富んだ一年となりました。

皆様も感じておられると思いますが、この出席率という数字ですが、特に毎回報告しておりました前々回出席率については、メイクアップの2週間ルールがなくなった今、発表する意味があるのかと常々思っておりました。

また、Rotary の友 6 月号に規定審議会のことが書いてありましたが、ガバナーへの出席率の報告義務の撤廃ということが載っていました。

例会に出席することの重要性はロータリーの基本としてまた伝統として守っていかねばいけませんが、数字や形式にこだわるのではなく、例会をより魅力的なものにして出席率をあげていくことに重きをおかなければならないと思ひます。

これらのことに関しては引き続き次年度への検討事項として引き継いでいきたいと思ひます。

#### 皆出席(ホームクラブ)

浦 収会員

#### 皆出席(Make Up 含む)

林たかみ会員

片山秀樹会員

河野優作会員

木村知也会員

黄堂泰昌会員

前田建司会員

西宮富夫会員

芝野弘三郎会員

庄司修二会員

山本貴雄会員



#### ◆今期を振り返って◆

幹事 山本 貴雄



#### ◆大阪大学環境サークル GECS イベント 参加報告◆

山本 貴雄

2022 年度箕面川清掃イベント

『汚滅の刃』

日時 2022 年 6 月 18 日 9:00~13:00

場所 箕面西公園に隣接する箕面川

箕面ロータリークラブが協賛いたしました、GECS 主催の川清掃行ってまいりました！梅雨の最中でしたが晴れ間もあり、小学生家族合わせて50名の参加で、全員で30kgのゴミを収集できたとのことです。



4つのテスト 言行はこれに照らしてから

1 真実かどうか 2 みんなに公平か 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか